



# 令和5年度 阿久根市当初予算(案)の概要

令和5年2月17日  
財 政 課



# 目 次

	ページ
<b>1 令和5年度一般会計当初予算（案）の概要</b>	<b>1</b>
(1) 令和5年度当初予算額	2
○会計別当初予算額の状況	
○一般会計予算規模の推移	
(2) 一般会計 歳入の状況	3
○歳入の状況	
○歳入の主な増減要因	
○財源の内訳	
(3) 一般会計 歳出の状況	6
○歳出の状況（目的別）	
○歳出の主な増減要因（目的別）	
○歳出の状況（性質別）	
○歳出の主な増減要因（性質別）	
(4) 基金及び地方債の状況	10
○基金残高の推移	
○地方債残高の推移	
(5) 令和5年度の特徴ある事業	11
<b>2 「東シナ海の宝のまち あくね」を次の世代につなぐための分野別予算</b>	<b>15</b>
(1) 各分野における主な事業	15
(2) あくね応援寄附金（ふるさと納税）活用事業	35
（参考）市町村交付金（社会保障財源化分）が充てられる 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	  38

# 1 令和5年度一般会計当初予算（案）の概要

## 予算編成の方針

本市では、継続的な財政運営の取組により、財政状況は一定程度改善し、市民交流センターや新焼却処分場の整備など大型事業に取り組んできました。一方、市の借金である地方債残高は、平成29年度に100億円を超え、令和3年度末現在では120億円を超える状況となっています。令和5年度以降に予定している大型事業については、財政状況や将来世代への影響を見極め、より少ない負担で効率的に進めていくとともに、阿久根市まちづくりビジョンに基づき、将来を見据えた真に効果の期待できる取組を推進していく必要があります。

このため、令和5年度当初予算については、健全財政を堅持しつつ、市民福祉の増進と持続可能な自治体経営を目指し、次の基本方針に基づいて予算を編成しました。

- (1) 健全財政の堅持（収納率の向上、ふるさと納税推進による歳入増）
- (2) 循環型社会形成に資する事業の推進（環境負荷軽減、再生可能エネルギー推進）
- (3) 地域資源の活用と地域経済の活性化等（地域資源活用、人材育成、交流促進）
- (4) 安全安心な生活環境の整備（多種の災害に対応できる的確な防災機能の強化）
- (5) 事務事業の効果の検証等（終期を定めた最大効果発現、事業の大胆な見直し）
- (6) 国等の動向の把握と的確な対応（国・県等の補助制度活用や積極的な提案・要望）
- (7) 大規模事業等への対応（事業精査、関係機関との連携、長期・計画的な維持・保全）
- (8) 交流・関係人口拡大等に向けた新たな地域振興施策への対応  
(観光を基軸としたまちづくりの推進等)
- (9) 特別会計の効率的な運用（決算状況を踏まえた経費節減）
- (10) 市の課題等の共有（関係課の連携強化・課題の共有、中長期的な視点や主体的実践）
- (11) 透明性の確保（各事務事業の必要性・負担・時期・効果等の市民への十分な説明）



「まちづくり」は「ひとづくり」からを基本理念に

「東シナ海の宝のまち あくね」

を次の世代につなぐため、各種施策に取り組めます。

### 令和5年度当初予算（案）

一般会計	11,900	百万円
(対前年比)	▲ 50	▲ 0.4%
特別会計	6,649	百万円
(対前年比)	29.7	0.4%

## (1) 令和5年度当初予算額

### ○会計別当初予算額の状況

#### 【普通会計】

(単位：百万円，%)

会計別	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率	
一般会計	11,900.0	11,950.0	▲ 50.0	▲ 0.4	
特別会計	国民健康保険	3,022.6	2,994.0	28.6	1.0
	事業勘定	3,003.2	2,973.4	29.8	1.0
	直営診療施設勘定	19.4	20.6	▲ 1.1	▲ 5.5
	交通災害共済	6.6	6.7	▲ 0.2	▲ 2.8
	介護保険	3,222.9	3,223.5	▲ 0.6	0.0
	事業勘定	3,205.0	3,206.2	▲ 1.2	0.0
	サービス事業勘定	17.9	17.3	0.6	3.6
	後期高齢者医療	397.8	395.9	1.9	0.5
	小計	6,649.9	6,620.2	29.7	0.4
	合計	18,549.9	18,570.2	▲ 20.3	▲ 0.1

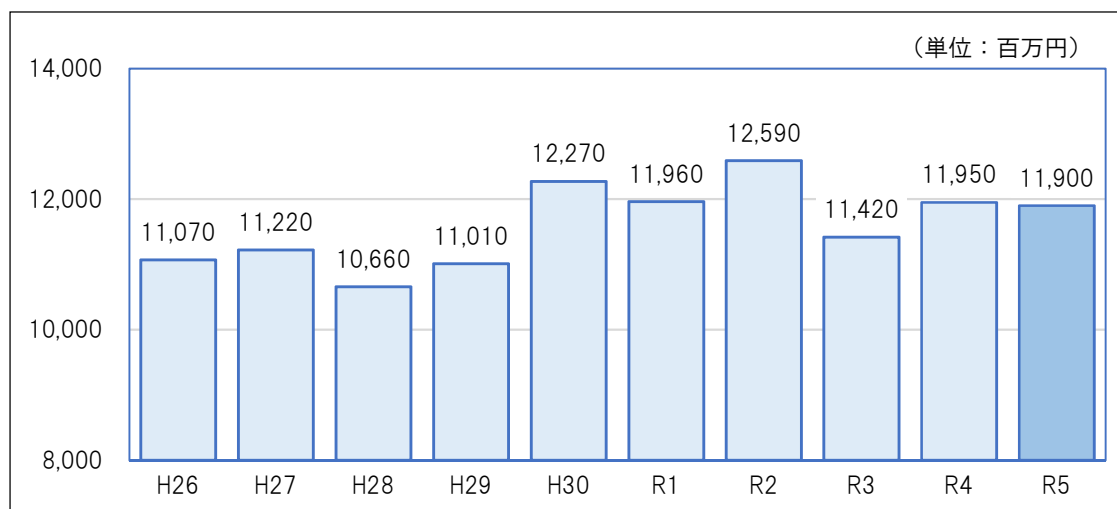
#### 【企業会計（水道事業）】

(単位：百万円，%)

項目	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
収益的収入	572.3	585.5	▲ 13.2	▲ 2.3
収益的支出	553.0	522.7	30.2	5.8
資本的収入	31.4	30.0	1.4	4.5
資本的支出	263.4	260.7	2.7	1.0

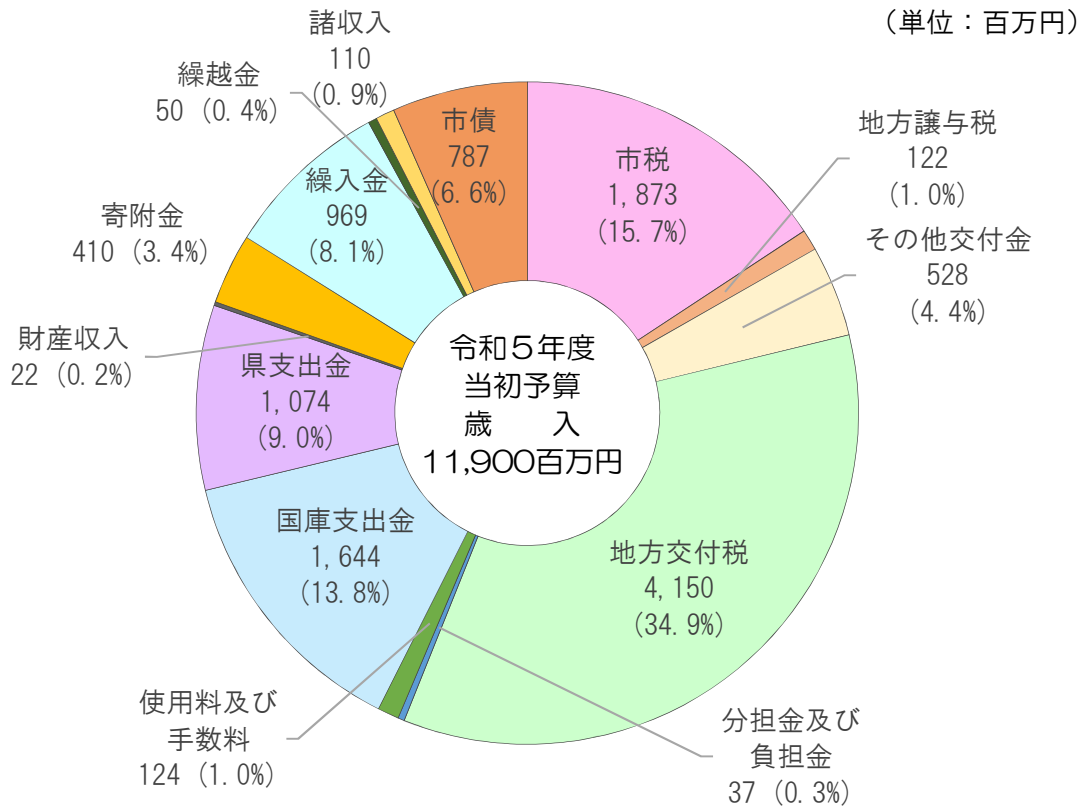
※十万円未満を四捨五入しているため、合計、増減額が一致しない場合があります。

### ○一般会計予算規模の推移



## (2) 一般会計 歳入の状況

### ○歳入の状況



(単位：百万円, %)

項目	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
市税	1,872.6	1,862.7	9.9	0.5
地方譲与税	121.8	124.4	▲ 2.5	▲ 2.0
その他交付金	528.0	455.0	73.0	12.6
地方交付税	4,150.0	4,100.0	50.0	1.2
分担金及び負担金	37.0	51.2	▲ 14.1	▲ 27.7
使用料及び手数料	123.9	121.9	1.9	1.6
国庫支出金	1,644.4	1,927.3	▲ 282.8	▲ 14.6
県支出金	1,074.3	1,191.4	▲ 117.0	▲ 9.8
財産収入	21.7	30.8	▲ 9.1	▲ 29.4
寄附金	410.0	300.5	109.5	36.4
繰入金	969.3	737.9	231.3	31.3
繰越金	50.0	50.0	0.0	0.0
諸収入	109.7	223.2	▲ 113.4	▲ 50.8
市債	786.8	773.3	13.5	1.7
合計	11,900.0	11,950.0	▲ 50.0	▲ 0.4

※十万円未満を切り捨てているため、合計、増減額が一致しない場合があります。



## ○歳入の主な増減要因

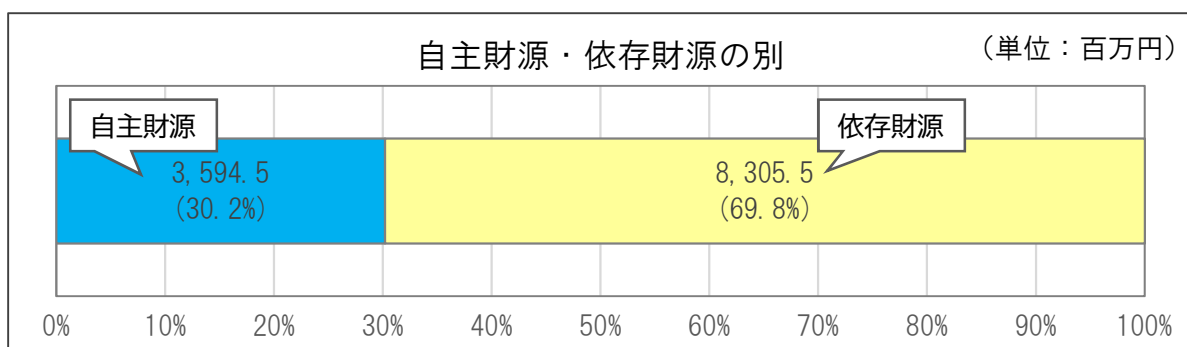
① 市 税	1,872.6百万円	(対前年度比	9.9百万円	0.5%)
個人市民税	573.0百万円	(対前年度比	12.9百万円	
たばこ税	153.3百万円	(対前年度比	▲ 3.9百万円	
② 地方交付税	4,150.0百万円	(対前年度比	50.0百万円	1.2%)
普通交付税	3,650.0百万円	(対前年度比	50.0百万円	
普通交付税+臨時財政対策債	3,710.0百万円	(対前年度比	± 0.0百万円	
③ 分担金及び負担金	37.0百万円	(対前年度比	▲ 14.1百万円	▲ 27.7%)
保育所運営費保護者負担金(現年度分)	▲ 13.0百万円	(対前年度比	皆 減)	
④ 国庫支出金	1,644.4百万円	(対前年度比	▲ 282.8百万円	▲ 14.6%)
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	▲ 158.6百万円	(対前年度比	皆 減)	
新型コロナウイルスワクチン接種関係	▲ 53.1百万円	(対前年度比	皆 減)	
道路メンテナンス事業	62.3百万円	(対前年度比	▲ 36.6百万円	
⑤ 県支出金	1,074.3百万円	(対前年度比	▲ 117.0百万円	▲ 9.8%)
種子島周辺漁業対策事業費	▲ 101.7百万円	(対前年度比	皆 減)	
電源立地地域対策交付金	85.0百万円	(対前年度比	▲ 24.7百万円	
燃ゆる感動かごしま国体会場地市町村運営交付金	39.0百万円	(対前年度比	皆 増)	
⑥ 寄 附 金	410.0百万円	(対前年度比	109.5百万円	36.4%)
あくね応援寄附金	400.0百万円	(対前年度比	100.0百万円	
⑦ 繰 入 金	969.3百万円	(対前年度比	231.3百万円	31.3%)
財政調整基金繰入金	527.8百万円	(対前年度比	104.9百万円	
地域振興基金繰入金	210.7百万円	(対前年度比	37.4百万円	
⑧ 諸 収 入	109.7百万円	(対前年度比	▲ 113.4百万円	▲ 50.8%)
プレミアム付商品券売払収入	▲ 60.0百万円	(対前年度比	皆 減)	
素畜導入資金貸付金	▲ 30.0百万円	(対前年度比	皆 減)	
⑨ 市 債	786.8百万円	(対前年度比	13.5百万円	1.7%)
小型合併処理浄化槽設置事業債	90.3百万円	(対前年度比	27.0百万円	
魅力ある観光地づくり支援事業債	70.0百万円	(対前年度比	40.0百万円	
臨時財政対策債	60.0百万円	(対前年度比	▲ 50.0百万円	

## ○財源の内訳

### 【自主財源・依存財源の別】

(単位：百万円，%)

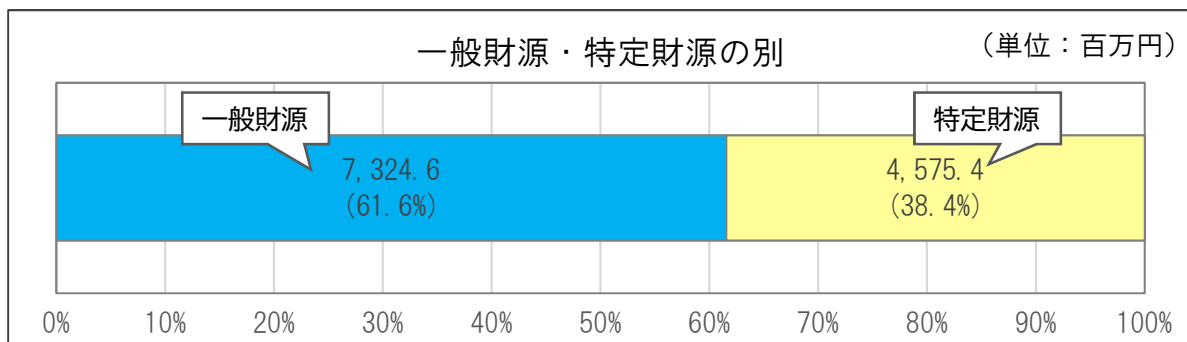
	令和5年度		令和4年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
自主財源	3,594.5	30.2	3,378.5	28.3	216.1	6.4
依存財源	8,305.5	69.8	8,571.5	71.7	▲266.1	▲3.1
合計	11,900.0	100.0	11,950.0	100.0	▲50.0	▲0.4



### 【一般財源・特定財源の別】

(単位：百万円，%)

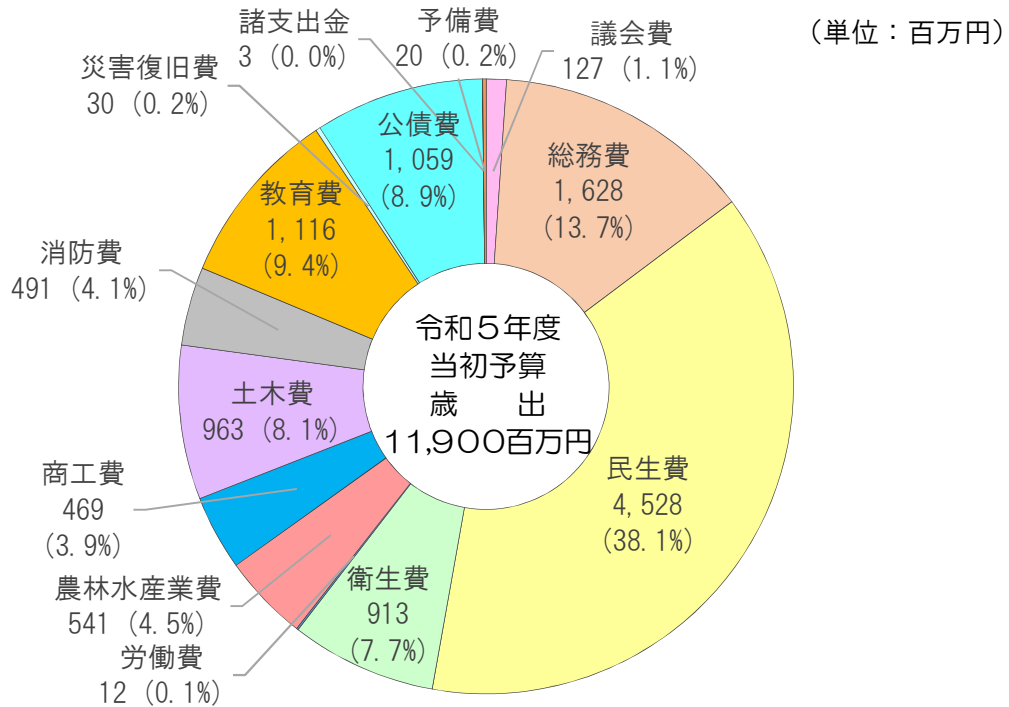
	令和5年度		令和4年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
一般財源	7,324.6	61.6	7,140.4	59.8	184.2	2.6
特定財源	4,575.4	38.4	4,809.6	40.2	▲234.2	▲4.9
合計	11,900.0	100.0	11,950.0	100.0	▲50.0	▲0.4



※十万円未満を四捨五入しているため、合計、増減額が一致しない場合があります。

### (3) 一般会計 歳出の状況

#### ○歳出の状況（目的別）



(単位：百万円，%)

項目	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
議会費	127.1	129.3	▲ 2.2	▲ 1.7
総務費	1,627.6	1,545.7	81.8	5.2
民生費	4,528.2	4,572.3	▲ 44.0	▲ 0.9
衛生費	912.6	967.9	▲ 55.2	▲ 5.7
労働費	12.1	12.0	0.0	0.6
農林水産業費	541.0	685.8	▲ 144.8	▲ 21.1
商工費	469.2	680.1	▲ 210.8	▲ 31.0
土木費	963.0	958.4	4.5	0.4
消防費	490.6	491.9	▲ 1.3	▲ 0.2
教育費	1,116.4	853.8	262.5	30.7
災害復旧費	29.5	11.3	18.1	159.7
公債費	1,058.8	1,017.3	41.4	4.0
諸支出金	3.5	3.5	0.0	0.0
予備費	20.0	20.0	0.0	0.0
合計	11,900.0	11,950.0	▲ 50.0	▲ 0.4

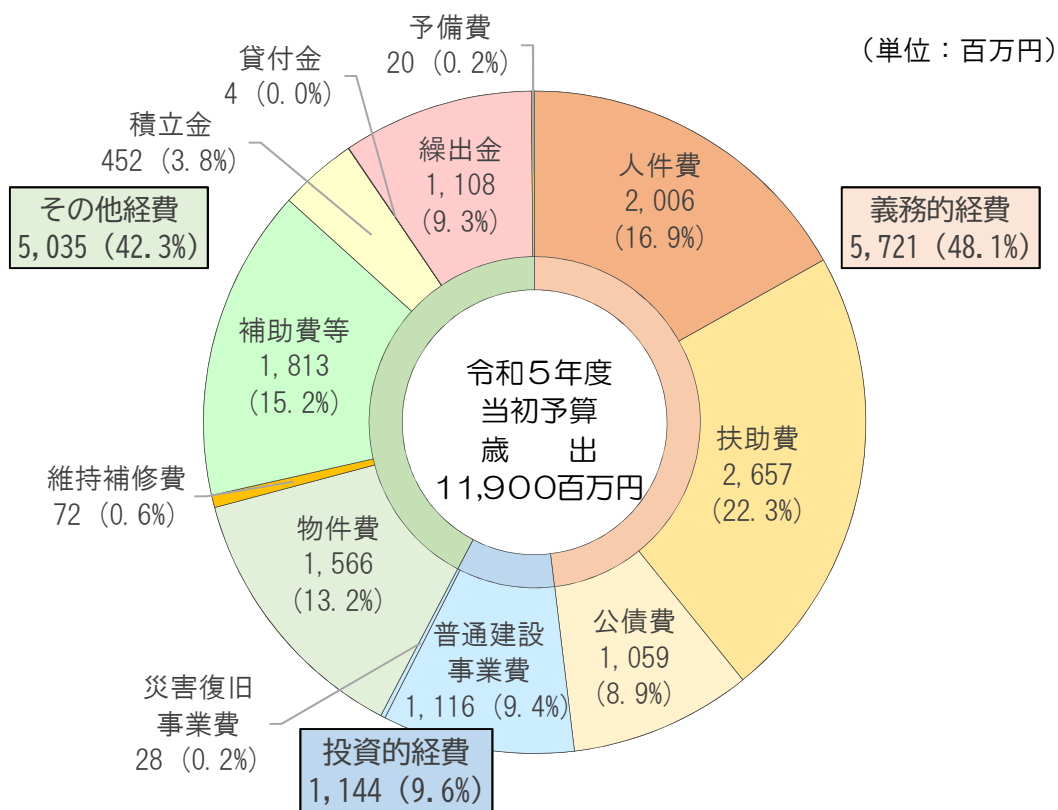
※十万円未満を切り捨てているため、合計、増減額が一致しない場合があります。



○歳出の主な増減要因（目的別）

① 総務費	1,627.6百万円	(対前年度比	81.8百万円	5.2%)
地域振興基金積立金	402.0百万円	(対前年度比	99.2百万円)	
公用電気自動車導入事業	21.1百万円	(対前年度比	皆増)	
市議会議員選挙事務費	13.4百万円	(対前年度比	13.0百万円)	
② 民生費	4,528.2百万円	(対前年度比	▲44.0百万円	▲0.9%)
保育施設運営事業	632.0百万円	(対前年度比	▲39.8百万円)	
保育士等処遇改善臨時特例事業	▲13.7百万円	(対前年度比	皆減)	
出産・子育て応援交付金事業	10.9百万円	(対前年度比	皆増)	
③ 衛生費	912.6百万円	(対前年度比	▲55.2百万円	▲5.7%)
小型合併処理浄化槽設置整備事業	106.8百万円	(対前年度比	▲38.4百万円)	
ごみ出し困難者支援事業	11.6百万円	(対前年度比	皆増)	
新型コロナウイルス感染症予防接種事業	▲53.1百万円	(対前年度比	皆減)	
④ 農林水産業費	541.0百万円	(対前年度比	▲144.8百万円	▲21.1%)
種子島周辺漁業対策事業	▲115.3百万円	(対前年度比	皆減)	
農地耕作条件改善事業	▲30.9百万円	(対前年度比	皆減)	
水産加工業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業	12.5百万円	(対前年度比	皆増)	
⑤ 商工費	469.2百万円	(対前年度比	▲210.8百万円	▲31.0%)
プレミアム付商品券事業	▲214.4百万円	(対前年度比	皆減)	
阿久根大島管理運営事業	24.3百万円	(対前年度比	▲40.7百万円)	
ふるさと納税推進事業	235.6百万円	(対前年度比	62.3百万円)	
⑥ 土木費	963.0百万円	(対前年度比	4.5百万円	0.4%)
橋りょう修繕事業	107.9百万円	(対前年度比	▲80.5百万円)	
番所丘公園オートキャンプ場整備事業	76.0百万円	(対前年度比	皆増)	
高之口港改修事業	45.0百万円	(対前年度比	30.0百万円)	
⑦ 消防費	490.6百万円	(対前年度比	▲1.3百万円	▲0.2%)
非常備消防一般事務	70.2百万円	(対前年度比	13.3百万円)	
常備消防費負担金	373.5百万円	(対前年度比	▲13.6百万円)	
⑧ 教育費	1,116.4百万円	(対前年度比	262.5百万円	30.7%)
国民体育大会関連事業負担金	131.2百万円	(対前年度比	皆増)	
小中学校校舎等整備・維持事業	124.0百万円	(対前年度比	63.7百万円)	
体育施設管理事務	120.7百万円	(対前年度比	27.9百万円)	
⑨ 公債費	1,058.8百万円	(対前年度比	41.4百万円	4.0%)
市債元利償還金	1,058.2百万円	(対前年度比	41.4百万円)	
令和4年度繰上償還額	236.2百万円	(影響額	▲19.9百万円)	

## ○歳出の状況（性質別）



（単位：百万円，%）

項目	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
義務的経費	5,721.4	5,737.8	▲ 16.3	▲ 0.2
人件費	2,005.7	1,997.7	8.0	0.4
扶助費	2,656.8	2,722.7	▲ 65.8	▲ 2.4
公債費	1,058.8	1,017.3	41.4	4.0
投資的経費	1,143.9	1,164.6	▲ 20.7	▲ 1.7
普通建設事業費	1,116.1	1,155.0	▲ 38.9	▲ 3.3
災害復旧事業費	27.7	9.5	18.1	189.7
その他経費	5,034.6	5,047.5	▲ 12.8	▲ 0.2
物件費	1,565.8	1,573.4	▲ 7.5	▲ 0.4
維持補修費	72.0	103.0	▲ 30.9	▲ 30.0
補助費等	1,813.0	1,879.4	▲ 66.3	▲ 3.5
積立金	452.1	339.8	112.2	33.0
貸付金	3.5	33.5	▲ 30.0	▲ 89.5
緑出金	1,107.9	1,098.2	9.7	0.8
予備費	20.0	20.0	0.0	0.0
合計	11,900.0	11,950.0	▲ 50.0	▲ 0.4

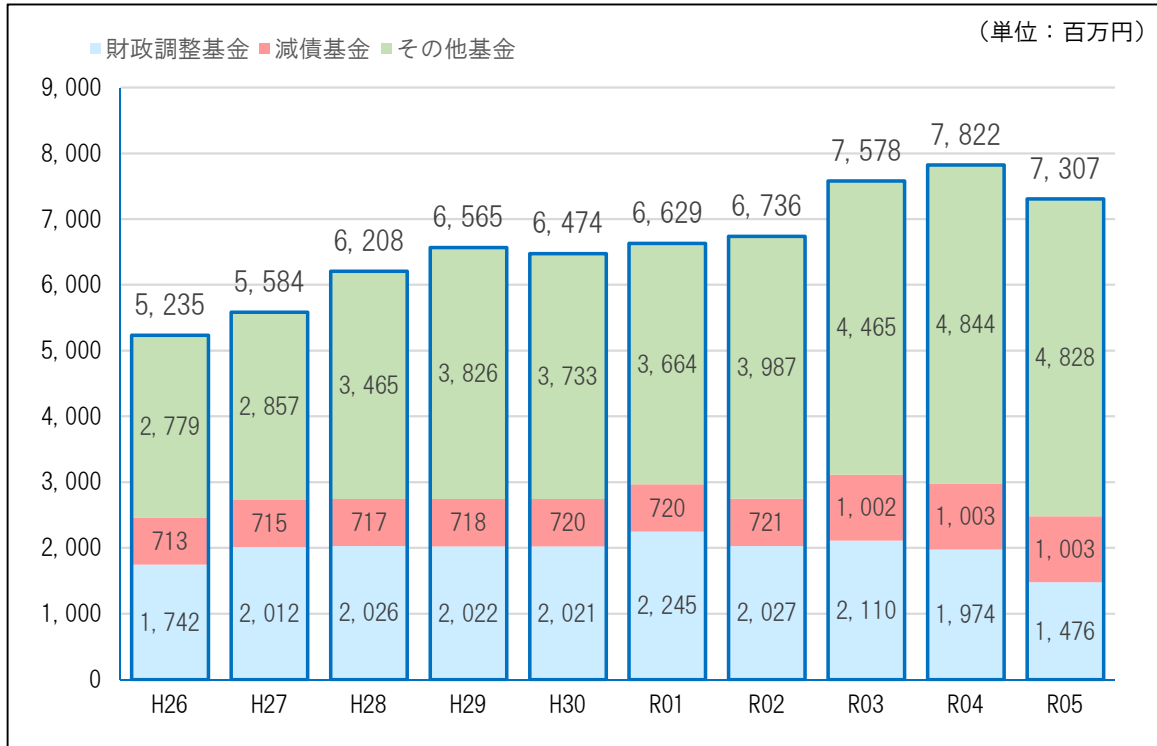
※十万円未満を切り捨てているため、合計、増減額が一致しない場合があります。

## ○歳出の主な増減要因（性質別）

① 人件費	2,005.7百万円	(対前年度比	8.0百万円	0.4%)
職員人件費（特別職含む。）	1,276.0百万円	(対前年度比	26.5百万円	
退職手当負担金	155.2百万円	(対前年度比	▲ 18.1百万円	
○一般会計職員数	195人	(R4当初	196人,	▲ 1人)
○特別会計を含む職員数	215人	(R4当初	216人,	▲ 1人)
新型コロナウイルス感染症予防接種事業	▲ 12.9百万円	(対前年度比	皆	減)
参議院議員・市長選挙事務	▲ 12.1百万円	(対前年度比	皆	減)
② 扶助費	2,656.8百万円	(対前年度比	▲ 65.8百万円	▲ 2.4%)
老人保護措置事業	150.1百万円	(対前年度比	3.1百万円	
保育施設運営事業	631.8百万円	(対前年度比	▲ 39.6百万円	
児童手当支給事業	226.6百万円	(対前年度比	▲ 13.1百万円	
③ 普通建設事業費	1,116.1百万円	(対前年度比	▲ 38.9百万円	▲ 3.3%)
うち補助事業	653.7百万円	(対前年度比	▲ 81.7百万円)	
橋りょう修繕事業	107.9百万円	(対前年度比	▲ 80.5百万円)	
体育施設管理事務	51.0百万円	(対前年度比	39.1百万円)	
うち単独事業	462.4百万円	(対前年度比	42.8百万円)	
番所丘公園オートキャンプ場整備事業	76.0百万円	(対前年度比	35.7百万円)	
小中学校校舎等整備事業	44.5百万円	(対前年度比	30.8百万円)	
④ 物件費	1,565.8百万円	(対前年度比	▲ 7.5百万円	▲ 0.4%)
新型コロナウイルス感染症予防接種事業	▲ 40.2百万円	(対前年度比	皆	減)
老朽公共施設解体事業	▲ 15.1百万円	(対前年度比	皆	減)
ごみ出し困難者支援事業	11.6百万円	(対前年度比	皆	増)
⑤ 維持補修費	72.0百万円	(対前年度比	▲ 30.9百万円	▲ 30.0%)
体育施設管理事務	4.2百万円	(対前年度比	▲ 6.3百万円)	
住宅維持修繕事業	13.8百万円	(対前年度比	▲ 0.5百万円)	
⑥ 補助費等	1,813.0百万円	(対前年度比	▲ 66.3百万円	▲ 3.5%)
プレミアム付商品券事業	▲ 200.0百万円	(対前年度比	皆	減)
国民体育大会関連事業負担金	131.2百万円	(対前年度比	皆	増)
ふるさと納税推進事業	112.0百万円	(対前年度比	28.0百万円)	
出産・子育て応援給付金事業	10.7百万円	(対前年度比	皆	増)
空き家対策改修事業	▲ 30.0百万円	(対前年度比	皆	減)
⑦ 積立金	452.1百万円	(対前年度比	112.2百万円	33.0%)
地域振興基金積立金	402.0百万円	(対前年度比	99.3百万円)	

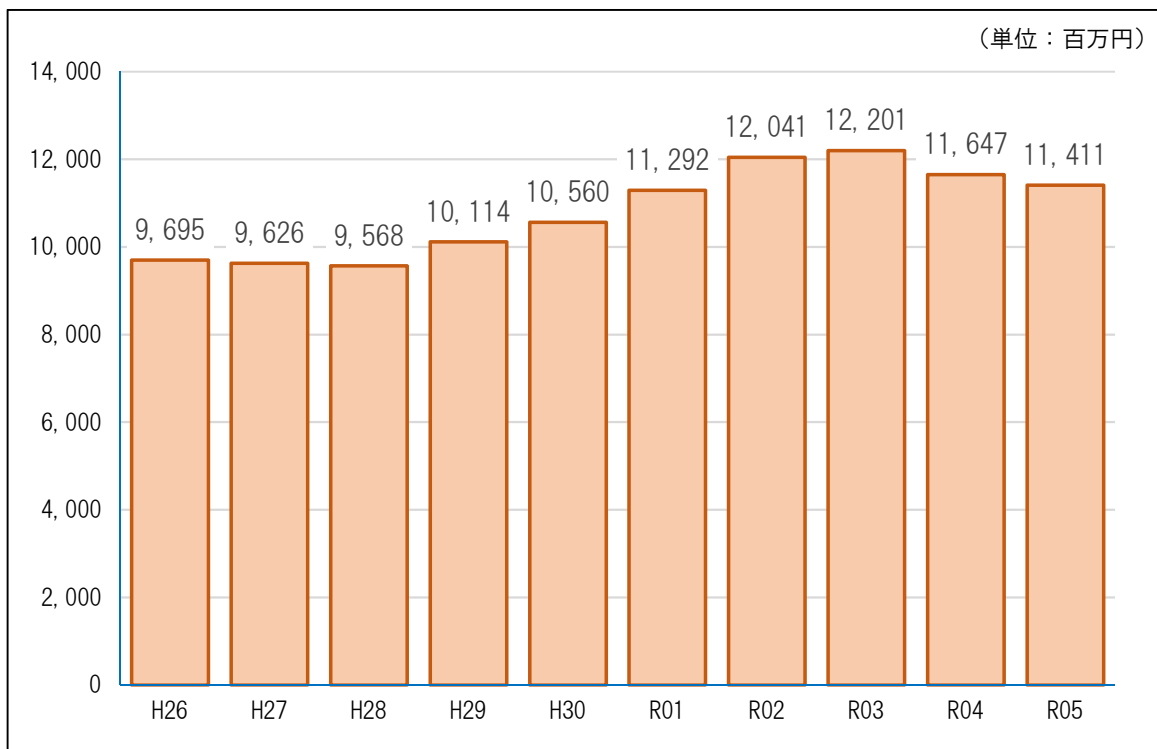
## (4) 基金及び地方債の状況

### ○基金残高の推移



(注) 令和4年度以降は見込額です。

### ○地方債残高の推移



(注) 令和4年度以降は見込額です。

「東シナ海の宝のまち あくね」を次の世代へ

「to the Next」 ～次へ向かって～

「for the Next」 ～次のために～

「海」「里」「山」の連携により、観光・産業の振興，脱炭素や環境への取組を通じ，次の世代を担う子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくりを進めます。

## 海を拓く



～循環型経済への取組～

観光を基軸とした交流人口の増加や移住定住の促進，産業の振興による恵みを地域経済に還元する取組などを進め，このまちの「恵み」である一つ一つの「たから」が繋がり豊かさの環が広がるまちを目指します。

## 山を育てる

～次の世代へつなぐ取組～

持続可能なまちづくりに向けた再生可能エネルギーの活用や環境対策に取り組むとともに，次代を担う人財を育てる環境整備などを進め，このまちの「人」の実りを育み，一本一本の「たから」が力強い幹に成長し次への繋がりを目指します。



## 里を守る

～安心安全な

まちづくりへの取組～

子ども・子育て支援と高齢者や障がい者の生きがいづくりの支援を推進するとともに，市民が安心して暮らせる環境づくりを行い，まちに生き生きとした暮らしが広がる取組を進め，一人一人の「たから」が支えあって生きる安らぎの基盤を築くことを目指します。



## 海・里・山「たからのまち」マネージャー事業

海・里・山の連携によるまちづくりのため、それぞれの分野に知見のある人材を「たからのまち」マネージャーとして活用し、新たな視点による施策を進めます。

## 海を拓く ～循環型経済への取組～

### 番所丘公園オートキャンプ場整備事業

南九州西回り自動車道（仮称）西目ⅠCの整備を見据え、番所丘公園の更なる活用とにぎわいの創出を図るため、オートキャンプ場の整備を進めます。

令和5年度においては、おまつり広場内のオートキャンプ場の外構や遊歩道整備、キャンプ用具などの倉庫設置工事などを行います。



### 移住定住を促進 U | J ターン者への家賃補助



市内企業では、新卒者やU | J ターン者の採用による労働力の確保が大きな課題となっています。

令和4年度から実施しているU | J ターン者で、地元企業に就職した方の民間賃貸住宅の家賃の支援を継続し、市内企業への就労及び移住定住の促進を図ります。



# 里を守る

～安心安全なまちづくりへの取組～

## すべての子どもの保育料を無償化

次世代を担う子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育てにやさしいまちづくりを推進するため、ふるさと納税を活用し、保育所及び認定こども園を利用するすべての子どもの保育料の無償化を令和5年度から実施します。

※負担軽減額 約1,300万円



## ごみ出しが困難な方を支援



住民の高齢化率が上昇し、介護が必要な世帯の増加に伴い、家庭からごみステーションまでの持ち出しが困難な要介護者世帯等で、一定の条件を満たす方を対象に戸別収集による支援を行い、高齢化社会に対応したごみ処理体制を構築し、生活環境の向上を図ります。

## 消防・救急体制の充実

消防の通信指令の広域化を進めるとともに、高規格救急自動車や各分団の消防団普通消防積載車及び小型動力ポンプの更新を図るなど、消防力の向上により、地域住民の安心安全を確保する取組を進めます。



# 山を育てる

～次の世代へつなぐ取組～

## 公用電気自動車の導入

阿久根市では、地域の脱炭素化などを図るため、2050年までに二酸化炭素の排出量の実質ゼロを目指す、ゼロカーボンシティ宣言を令和3年9月に行いました。

令和5年度では公用電気自動車及び充電設備を導入し、地域内再生可能エネルギーを活用し、ゼロカーボンシティの取組を推進します。



## 小型合併処理浄化槽設置の推進



【出典】（公財）鹿児島県環境保全協会

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、令和3年度から増額した単独処理浄化槽・くみ取り槽から小型合併処理浄化槽への転換に係る経費に対する補助を引き続き実施するとともに、子育て世帯の支援として住宅を新築する際の小型合併処理浄化槽の設置に係る経費を新たに補助します。

## 森林環境譲与税による取組

植林や間伐等の手入れが不十分な森林に対し、森林の有する公益的機能の発揮を確保するため、森林経営管理制度を推進するほか、林道の整備や松くい虫被害対策等を引き続き行います。



## 2 「東シナ海の宝のまち あくね」を次の世代につなぐための分野別予算

### (1) 各分野における主な事業

[◎新規・拡充 ○継続]

※一部の事業等については入札に影響があるため、金額を記載していません。

## 海を拓く 循環型経済への取組

### 観光・交流・インバウンド

- 番所丘公園オートキャンプ場整備事業（継続） 7,600万円 [都建]

番所丘公園の更なる活用とにぎわいの創出を図るため、南九州西回り自動車道（仮称）西目ⅠCの整備を見据え、東シナ海が一望できるオートキャンプサイト予定地の外構整備や遊歩道新設工事などを行う。

- ◎ 「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅整備事業（拡充） 1,000万円 [都建]

阿久根が持つ多面的な魅力の創出や、地場産品等を提供する場とするため、南九州西回り自動車道（仮称）大川ⅠC近くに、阿久根県立自然公園牛之浜景勝地を望む新たな道の駅の整備に向けた取組を行うとともに、その整備に必要な経費の基金積立てを行う。

- ◎ 企業版ふるさと納税マッチング支援事業（新規） 100万円 [企調]

地方創生事業を積極的に推進していくため、支援事業者独自のネットワークやノウハウを活かし、企業版ふるさと納税の獲得を目指す。  
併せて、「まち・ひと・しごと創生推進基金」を創設する。

- ◎ 青果市場跡地活用検討事業（新規） 290万円 [企調]

市民参加型のワークショップや大学生によるフィールドワークを基に、「海のまち阿久根」をテーマとする跡地活用の基本構想を作成する。

- ◎ 「阿久根で縁結び」出会いサポート事業（拡充） 160万円 [企調]

出会い、結婚を希望する独身の方々に対し、セミナーを通じ交際、結婚に向けて必要な情報、知識の取得の機会を提供する。  
また、令和5年度はさつま町と共同で肥薩おれんじ鉄道の車両を利用した婚活イベントを実施する。



○ 台湾台南市善化区との国際交流事業（継続） 344 万円 [企調]

友好交流協定を締結した台湾台南市善化区との交流を深めるとともに、国際感覚豊かな青少年の育成を図るための交流事業の実施や協定に基づいた民間交流事業に要する旅費の一部を助成する。

◎ 観光案内等事業（新規） [商観]

観光の魅力を広く情報発信するとともに、本市を訪れた観光客等に対して適切な現地情報の提供を行う。

◎ 寺島宗則旧家保存活用事業（拡充） 506 万円 [商観]

日本の近代化をけん引した寺島宗則の旧家について、市民の憩いの場として管理するとともに、寺島宗則に縁のある県内施設を周遊するバスツアー等を行い、地域の観光資源としてPRを行う。

○ 阿久根市体験型観光コンテンツ開発等事業補助（継続） 60 万円 [商観]

本市への観光客の誘客及び観光客の滞在時間の拡大を図るため、民間事業者が体験型観光コンテンツの新規開発及び改良を行う際に要する経費の一部を補助する。

○ 阿久根大島渡船補助事業（継続） 120 万円 [商観]

本市の観光名所である阿久根大島の周年利用を促すため、阿久根大島へ渡航する方の渡船費用の一部及び渡船事業者の燃料費の一部を補助する。

○ 阿久根みどこい祭り（継続） 650 万円 [商観]

交流人口の増加による地域経済の発展を図るため、市最大のイベントとして実施する「阿久根みどこい祭り」に対し、補助金を交付する。

○ ふるさと景観整備事業（国道3号等沿線樹木伐採事業）（継続） [都建]

阿久根県立自然公園牛之浜景勝地を望む国道3号南部地区の海岸沿い等において、樹木を伐採することにより、阿久根の魅力のひとつである海岸景観の保全を図る。

## 地域コミュニティ

◎ 地域おこし協力隊の活用（継続・新規） 2,786 万円 [商観・企調]

観光部門に加え、新たに移住支援や企業支援等を行う協力隊を募集し、地域課題の解決と併せ、担い手人材の確保と定住の促進を図る。

◎ 地域おこし協力隊活動支援事業（新規） 99万円 [企調]

協力隊OB・OGによる現役隊員へのきめ細やかなサポート体制を確立することにより、隊員の孤立を防止し、引き続き本市で活動できる場をつくる。

◎ 阿久根ワーケーション事業（新規） 250万円 [企調]

若者を対象に、インターンシップとワーケーションを組み合わせた形の事業を展開し、本市のひと・まち・企業の魅力に実際に触れてもらい、就職、移住の候補先につなげる。

（本市で活動中の協力隊員2名の企画立案事業）

○ 集落支援員配置事業（継続） 833万円 [総務]

集落支援員を2名配置し、集落と行政の橋渡しの役割を担い、地域の課題、問題等の情報収集や市との連絡調整を行う。

○ 地域色（ちいきいろ）づくり事業（継続） 1,344万円 [企調]

各地域が抱える課題を解決しコミュニティの充実を図るとともに、それぞれの地域の魅力あふれる豊かな地域色（ちいきいろ）づくりを支援する。

○ 市道等清掃活動補助事業（継続） 950万円 [都建]

市道等の除草作業による地域の環境美化を図るとともに、視認性向上による安全性の向上及び各区のコミュニティ活動の活性化を推進するため、各区が行う市道等の清掃（除草）活動に対して補助金を交付する。

○ 自治公民館整備事業補助（継続） 56万円 [生学]

地域活動の活性化を図るため、自治活動の拠点となる自治公民館施設の整備に要する経費の一部を補助する。

○ 乗合タクシー運行事業（継続） 495万円 [企調]

公共交通の不便な地域において、交通手段を確保することを目的として、事前予約制による乗合タクシーを運行する事業者に対し、その経費の一部を補助する。

## 移住・定住

○ 子育て世帯移住支援事業（継続） 706万円 [企調]

移住定住を促進し地域の活性化を図るため、市外から本市へ転入し、定住を目的とする子育て世帯に対し必要な補助を行い、円滑な移住・定住について支援する。

○ 空き家バンク家財処分等補助事業（継続） 50万円 [企調]

空き家の所有者に対し、バンクへの登録を要件として家財等の撤去費用を補助し、空き家の流通や利活用を促進させ、移住希望者の支援を行う。

◎ 小型合併処理浄化槽設置整備事業（継続・一部新規） 10,670万円 [市環]

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、汚水処理人口普及率の引き上げを行うため、単独処理浄化槽及びくみ取り槽から小型合併処理浄化槽へ転換設置する方に対し、令和4年度までの補助額を継続して補助金を交付する。

また、令和5年度から新たに、子育て世帯で新築住宅に小型合併処理浄化槽を設置する方に対し、補助金を交付する。

## 産業の振興（農林水産業）

○ 新規就農者育成総合対策事業（農業次世代人材投資事業）（継続） 1,650万円 [農政]

青年等（50歳未満）の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後（3年以内）に経営開始資金を交付する。

○ 壮年世代新規就農者支援事業（継続） 300万円 [農政]

持続可能な力強い農業を実現するため、壮年世代（45歳以上60歳以下）の新規就農者を支援し、農業者の確保を図る。

○ かごしまの農業未来創造支援事業（産地づくり対策）（継続） 674万円 [農政]

生産性の高い農業による産地化を推進するため、農業生産の省力化・低コスト化・高品質化・経営合理化に向けた施設整備・作業機械導入に対し、補助金を交付する。

○ 農業競争力強化基盤整備事業（中山間地域型）阿久根南部地区（継続） 650万円 [農政]

阿久根南部地区において、地域農業の活性化及び生活環境の改善を図るため、県が行う農業生産基盤と農村生活環境基盤を総合的に整備する事業の事業費の一部を負担する。

◎ 農業用河川工作物等応急対策事業仲仁田地区（新規） [農政]

2級河川大川の流下能力の確保や治水機能の回復、河川環境の向上、生態系の維持を図るため、大川に設置している農業用河川工作物である仲仁田頭首工を撤去する。

【令和6年度終期】



◎ かのしまの農業未来創造支援事業（農業農村整備）（新規）	1,460 万円	[農政]
<p>慢性的な水不足を解消し、安定的な営農を図るため、新たに確保した水源にポンプ施設、加圧装置、給水スタンド等を整備する。</p>		
○ 多面的機能支払交付金事業（継続）	2,054 万円	[農政]
<p>農地・水路・農道等の農村資源を将来にわたり適切に守るため、保全管理活動や農業用水路の補修・改修を行う地域の取組に対し、交付金を交付する。</p>		
○ 「食のまち阿久根」魅力発信事業（継続）	300 万円	[農政]
<p>地域経済の活性化を図り、生産者の生産意欲向上及び畜産業振興に資するため、華鶴和牛を使用した肉料理を市内飲食店において提供するイベントを開催する。</p>		
◎ 養鶏農家防疫対策支援事業（新規）	500 万円	[農政]
<p>高病原性鳥インフルエンザへの防疫対策として、市内養鶏農家が所有している農場の入口で車両が通過する際に自動で消毒液を噴霧するセンサー式消毒噴霧設備等の防疫対策に要する経費の一部を支援するため、補助金を交付する。</p>		
◎ 鳥獣被害対策実践事業（拡充）	2,530 万円	[農政]
<p>有害鳥獣による農産物被害の防止・軽減を図るため、有害鳥獣の捕獲や地域ぐるみの侵入防止柵の整備、ジビエ料理普及活動等に要する経費に対し、補助金等を交付する。</p>		
○ 有害鳥獣捕獲事業（継続）	2,244 万円	[水林]
<p>有害鳥獣による農林産物の被害の軽減や生活環境の悪化、人身への被害を防止するため、イノシシやシカ等の有害鳥獣の捕獲を推進する。 また、捕獲されたイノシシやシカをジビエとして有効活用を図るため、食肉処理に要する経費の一部を補助する。</p>		
◎ あくね <sup>はなうお</sup> の華魚ブランド化推進事業（新規）	200 万円	[水林]
<p>本市近海では数多くの高級魚種が漁獲されることから、魚種ごとに食味の優れた時期・大きさ等の規格を定めて「あくねの華魚」としてのブランド化を図る。</p>		
◎ 漁業就業者資格取得費用補助事業（新規）	40 万円	[水林]
<p>新規就業者の確保を図るため、漁業就業に必要な小型船舶免許等の取得に要する経費の一部に対し、補助金を交付する。</p>		

○ 漁業用機器等修理費補助事業（継続） 1,000 万円 [水林]

漁業者の継続的な操業を支援するため、漁業用機器等の修理に要する経費の一部について、補助金を交付する。 【令和5年度終期】

◎ 広域漁場整備事業（新規） 300 万円 [水林]

県が行うさつま地区広域漁場整備事業（イセエビを対象とする増殖礁の設置）に係る事業費の一部を負担する。

◎ 水産加工業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業（新規） 1,250 万円 [水林]

水産加工品の輸出の拡大を図るため、輸出先国の基準や海外ニーズに対応した施設及び体制の整備に要する経費の一部について、補助金を交付する。

○ 阿久根漁港水産基盤機能保全事業（継続） 2,620 万円 [水林]

県が行う阿久根漁港の改修工事（防波堤・浮棧橋・岸壁改良・庇設置等）の事業費の一部を負担する。

## 産業の振興（商工業）

○ 物産品販路拡大事業（継続） 1,201 万円 [商観]

物産品の販路拡大を図るため、各種商談会や物産展等への出展や新商品の開発、阿久根産品普及に係る経費の一部を支援する。

①物産品販路拡大事業（継続） 150 万円

自社製品や技術等を広く市場に紹介、販路拡大につなげるために商談会等に出展する事業者に補助金を交付する。

②新商品開発支援事業（継続） 560 万円

本市の地域資源等の特色を生かし、市場ニーズを的確に捉えた新商品の開発に対して、3年間に限って開発に必要な経費の一部を補助する。【令和5年度終期】

③薩摩國広域輸出促進協議会参画事業（継続） 100 万円

海外市場の開拓、展開を行うため、薩摩川内市及び日置市と連携して、販路の拡大に向けた取組を行う。

④「さかなの協同販売所」活用イベント事業（継続） 146 万円

神奈川県鎌倉市今泉台町内会の「さかなの協同販売所」で開催されるイベントにおいて、本市の鮮魚を中心とした特産品及び観光PR等を行う。

○ 創業支援事業（継続） 1,291 万円 [商観]

創業の促進、産業の活性化を図るため、国の認定を受けた創業支援等事業計画に基づき市内で新たに創業する個人・法人に対し、創業に要する経費の一部を補助するとともに、創業セミナーの開催費用の一部を補助する。

○ 鶴翔高校「3年A組の®」商品支援事業（継続） 100万円 [商観]

人材育成と特産品のPRを図るため、地域と一体となった鶴翔高校「3年A組の®」シリーズの商品開発や販路拡大を支援する。

◎ 市内企業支援事業（継続・新規） 1,704万円 [商観]

市内企業の雇用確保や人材育成を図るため、研修会などを開催するとともに、飲食店の店舗改修などの経費について補助を行い、市内企業への支援を行う。

①就職情報サイト事業所掲載支援事業（拡充） 281万円

市内企業と一体となって雇用促進を図るため、就職情報サイトへの市内企業情報掲載を支援する。 【令和5年度終期】

②地元人材雇用支援奨励金（継続） 340万円

1年を超えて、市内企業に就労した地元人材の新規就労者及びその新規就労者を正規雇用した市内企業に対し、奨励金を交付する。 【令和8年度終期】

③「食のまち阿久根」活性化事業（継続） 150万円

食のまち阿久根の魅力を最大限に引き出すため、飲食店の店舗改修や店員の制服新調などの経費の一部を補助する。

④地元企業就労者賃貸住宅家賃支援補助事業（継続） 541万円

市内企業への就労促進を図るため、U・Jターン者で地元企業に就職した方の民間賃貸住宅の家賃の一部を補助する。 【令和8年度終期】

⑤ECサイト・ホームページ開設等支援事業（継続） 235万円

地域経済の活性化を図るため、市内事業者の魅力発信のためのホームページ開設又は新たな販路としてのECサイト構築に係る費用の一部を補助する。

【令和8年度終期】

⑥企業説明会参加費等補助事業（新規） 130万円

市内企業の魅力向上と人材確保の推進を図るため、県内の企業説明会参加に係る費用や企業パンフレット作成、県内外で開催される研修会への参加費等の一部を補助する。 【令和7年度終期】

○ もっと知りたい！行ってみたい！阿久根の魅力発信事業（継続） 1,260万円 [商観]

阿久根のまち全体の魅力を発信することにより「阿久根ファン」を獲得し、特産品の販売促進や観光の振興を図る。

# 里を守る 安心安全なまちづくりへの取組

## 福祉（子ども・子育て）

### ◎ 保育料の完全無償化（新規） [福祉]

次世代を担う子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育てにやさしいまちづくりを進めるため、ふるさと納税を活用し、保育所及び認定こども園を利用するすべての子どもの保育料を無償化する。 ※ 全体で約1,300万円の負担軽減

### ◎ 妊娠・出産・育児の切れ目のない支援（継続・新規） 17,112万円 [健増]

#### ① 子育て支援コンシェルジュ事業（継続） 30万円

担当保健師による妊婦訪問や子育て支援カフェの開設等により、保護者との「顔の見える関係」を築き、妊娠・出産・子育て全般の相談業務や情報提供等を行う。

#### ② 妊婦健康診査（継続） 963万円

妊婦の疾病異常の早期発見と早期治療を図るため、妊娠から出産までの間、定期的な健康診査を実施する。

#### ③ 産婦健診事業（継続） 100万円

産後2週間及び産後1か月の産婦健康診査費用を助成する。

#### ④ 産後ケア事業（継続） 106万円

母親の身体的回復、心理的支援のための指導や相談を医療機関等で行い、その費用について助成する。

→ 宿泊型、日帰り型、訪問型、来所型等、多様なサービスの提供を行う。

#### ⑤ 新生児聴覚検査事業（継続） 33万円

全ての新生児に対し、聴覚検査を実施し、検査費用を助成する。

#### ⑥ 乳幼児健康診査等（継続） 227万円

3か月、9～11か月、1歳6か月、2歳、2歳6か月、3歳児の健康診査等を実施し、必要に応じて精密健康診査を実施する。

#### ⑦ 初回産科受診費用助成事業（新規） 10万円

低所得の妊婦の経済的負担軽減を図るとともに、当該妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援につなげるため、初回の産科受診料の費用を助成する。

### ◎ 子育て世代包括支援センター運営事業（拡充） 678万円 [健増]

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供するため、妊娠・出産・子育てに関する様々な相談に対応し、必要に応じて支援プランの策定や保健医療、福祉機関等との連絡調整を行い、健康の保持や増進に関する包括的な支援を行う。

◎ 出産・子育て応援給付金事業（新規）	1,090 万円	[健増]
<p>妊娠期から出産・子育て期まで一貫して相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援を実施し、当該家庭の孤立感や不安感等の軽減を図る。 併せて、妊婦、子育て家庭への経済的支援を一体的に実施し、安心して出産・子育てができる環境をつくる。</p>		
○ 子ども医療費助成（継続）	5,535 万円	[福祉]
<p>子どもの健全な育成及び保護者の経済的負担の軽減を図るため、18歳までの子どもに係る医療費の自己負担分を助成する。</p>		
○ ひとり親家庭医療費助成事業（継続）	809 万円	[福祉]
<p>ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図るため、ひとり親家庭の世帯員の医療費の自己負担分を助成する。</p>		
○ 出生祝い商品券支給事業（継続）	979 万円	[福祉]
<p>育児への経済的支援及び児童福祉の向上に資するため、出生児1人につき10万円の出生祝い商品券を支給する。</p>		
○ 放課後児童健全育成事業（継続）	7,469 万円	[福祉]
<p>保護者が日中家庭にいない小学生の放課後等における健全な居場所を確保するため放課後児童クラブを設置・運営する。</p>		
○ 子どものための教育・保育給付事業（継続）	63,205 万円	[福祉]
<p>子どもに係る教育・保育給付費を保育所等の施設に給付する。</p>		
○ 保育対策促進事業（継続）	3,840 万円	[福祉]
<p>保育時間の前後又は長期休業日等において、市内の保育所及び認定こども園が行う一時預かりや延長保育の体制整備に対して支援する。</p>		
○ 障がい児通所支援・障がい児相談支援（継続）	14,373 万円	[福祉]
<p>療育を必要とする子どもに対して、児童発達支援事業、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援事業、相談支援事業に係る給付を行う。</p>		
○ 子ども発達支援センター「こじか」運営事業（継続）	5,489 万円	[福祉]
<p>地域の中核的な療育支援施設である児童発達支援センターを運営（指定管理）する。</p>		

## 福祉（高齢者・障がい者・扶助）

◎ ごみ出し困難者支援事業（新規）	1,164 万円	[市環]								
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px;"> <p>要介護認定者や身体障がい者などごみステーションまでのごみの持ち出しが困難な方に対し、戸別収集を行う。</p> </div>										
◎ 高齢者等福祉タクシー利用助成事業（拡充）	793 万円	[介長]								
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px;"> <p>日常生活において、買物・通院などの移動手段に特に支援が必要な高齢者や障がい者に対して、タクシー券（1回300円×48枚/年）を交付する。 また、令和5年度から対象者の所得制限を廃止し、利用の促進を図る。</p> </div>										
○ 高齢者地域支え合いグループポイント事業（継続）	285 万円	[介長]								
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px;"> <p>65歳以上の高齢者を含む任意の団体が行う互助活動に対してポイントを付与し、地域の互助活動を活性化し、高齢者を地域全体で支える地域包括ケアの推進を図る。</p> </div>										
○ 「食」の自立支援事業（継続）	3,106 万円	[介長]								
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px;"> <p>ひとり暮らしなど調理が困難な高齢者の食生活の改善と健康保持を図り、在宅での自立支援に資するため、給配食を実施する。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">①一般会計</td> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">1,701 万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">→ 調理1食当たり 市助成340円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">②介護保険特別会計</td> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">1,405 万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">→ 配食1食当たり 市助成281円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div>			①一般会計	1,701 万円	→ 調理1食当たり 市助成340円		②介護保険特別会計	1,405 万円	→ 配食1食当たり 市助成281円	
①一般会計	1,701 万円									
→ 調理1食当たり 市助成340円										
②介護保険特別会計	1,405 万円									
→ 配食1食当たり 市助成281円										
◎ 後期高齢者健診事業（拡充）	501 万円	[健増]								
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px;"> <p>75歳以上の高齢者を対象に長寿健診を実施し、生活習慣病及び疾病の早期治療を促すとともに、高齢者の特性を踏まえた保健事業を行うことにより、健康寿命の延伸を図る。 なお、令和5年度から集団健診に加え個別健診も実施し、受診率の向上を図る。</p> </div>										
○ 重度心身障がい者医療費事業（継続）	5,418 万円	[福祉]								
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px;"> <p>重度心身障がい者（身体障害者手帳1級・2級，療育手帳A1・A2，身体障害者手帳3級であって療育手帳B1の方）を対象に，医療費を助成する。</p> </div>										
○ 障がい者自立支援給付事業（継続）	88,685 万円	[福祉]								
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px;"> <p>障がい者等が，能力及び適性に応じ，自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう，必要な福祉サービスに係る給付を行う。</p> </div>										



○ 生活困窮者自立支援事業（継続） 825 万円 [福祉]

生活困窮状態からの自立を支援するため、包括的・継続的な相談支援窓口を設置するとともに、学力に不安のある子どもを対象に、学習支援を実施する。

## 医療・健康

○ 子どもインフルエンザ予防接種費用助成事業（継続） 721 万円 [健増]

季節性インフルエンザの感染の防止や重症化予防を図るため、6か月以上の乳児から18歳までの子どもに対してインフルエンザ予防接種費用の原則、全額助成を行う。  
(1回当たり3,000円を上限)

○ 不妊治療等費助成事業（継続） 180 万円 [健増]

不妊に悩む夫婦が安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進するため、治療費の助成を行う。

また、令和4年度から特定不妊治療費の助成上限額を15万円から30万円に引き上げており、治療者の精神的負担と経済的負担の軽減を図る。

○ 歯周病検診業務（継続） 88 万円 [健増]

糖尿病と歯周病は相互に影響を及ぼすことが報告されていることから、令和4年度から特定健診においてHbA1cが6.5%以上の方を新たに検診対象に加え、糖尿病の悪化を防ぐ。

○ 予防接種事業（継続） 4,112 万円 [健増]

予防接種法に基づく疾病や65歳以上を対象にしたインフルエンザ、肺炎球菌の予防接種を実施する。

◎ 造血細胞移植後ワクチン再接種費用助成事業（新規） 27 万円 [健増]

造血細胞移植（小児がん等の治療）を行った患者に対しワクチンの再接種を行うことにより、造血細胞移植治療後の免疫が低下若しくは消失した状態から患者の感染症発生予防や症状の軽減を図り、本人及び家族の経済的負担を軽減する。

○ 病院群輪番制病院事業（継続） 643 万円 [健増]

夜間・休日に必要な診察が受けられるよう、公益社団法人出水郡医師会が行う輪番での開院を2市1町（阿久根市、出水市、長島町）共同で支援する。

○ がん対策事業（継続） 3,417 万円 [健増]

早期発見・早期治療につなげるため、原則40歳以上の方を対象にがん検診（肺がん、子宮頸がん、乳がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん等）を実施する。

◎ がん患者ウィッグ購入費助成事業（新規） 14 万円 [健増]

がん患者が、手術、放射線療法又は化学療法に伴う脱毛による精神的負担を軽減するため使用する医療用ウィッグの購入費用の一部を助成することにより、がん患者の経済的負担を軽減し、治療と就労等との両立を支援する。  
補助上限額2万円/人

○ 若年末期がん患者療養支援事業（継続） 30 万円 [福祉]

介護保険による介護サービス等を受けることができない40歳未満の若年末期がん患者及びその家族の経済的負担等の軽減に資するため、必要な療養サービス等の費用を支援する。

○ 生理用品支援事業（継続） 51 万円 [福祉・学教]

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、経済的な理由で生理用品を購入できない方を支援するため、公共施設において生理用品を配布するとともに、学校においてはトイレに常設する。

## 安心・安全

○ 防犯灯LED化推進事業（継続） 96 万円 [総務]

各区が設置・管理している防犯灯のLED灯への更新を推進するため、更新経費の一部を助成する防犯組合に対して、助成経費の一部を補助する。 【令和5年度終期】

○ 災害対策事業（継続） 518 万円 [総務]

大規模な災害発生における市民の安全・安心の確保に資するため、災害備蓄品を更新・補てんする。

◎ 危険家屋解体事業（継続・拡充） 900 万円 [都建]

市民生活の安全・安心の確保と住環境の改善及び良好な景観の維持のため、危険空家等の所有者が行う解体撤去に要する費用の一部を補助する。  
→令和5年度から解体促進を図るため、補助率及び補助上限額を引き上げる。

◎ 常備消防負担金（高規格救急自動車更新）（新規） [消防]

救急現場において、傷病者に対しより高度な救急医療処置を行うため、配備後13年が経過した車両及び救急資器材の更新を行う。

○ 常備消防負担金（北薩3消防本部負担金）（継続） [消防]

阿久根地区消防組合（本市，長島町），薩摩川内市，さつま町で消防通信指令を共同で運用，連携，協力することにより，大規模災害時における北薩3消防本部管内の早期情報把握や，迅速かつ効率的な部隊運用を可能とし，市民生活の安全，安心の確保を図る。

●令和3年度：協議会設置 ●令和4年度：通信指令実施設計

●令和5年度：整備 ●令和6年度：試験運用 ●令和7年度：運用開始

○ 消防分団整備事業（継続） 2,685万円 [消防]

迅速かつ効率的な消防活動を図るため，老朽化が進んでいる普通消防積載車（2台），小型動力ポンプ（2台）を更新・配備する。

◎ 耐震性貯水槽設置（新規） 1,150万円 [消防]

火災による被害を最小限にとどめるとともに，地域の防災機能が低下することがないよう，寺島宗則旧家近くに耐震性貯水槽を設置する。

## 社会資本整備・公共施設の長寿命化対策

○ 河川・砂防・港湾事業（継続） 8,700万円 [都建]

①河川維持事業 1,520万円

災害の発生を予防するため，市内河川のしゅんせつや伐開及び改修を行う。

②砂防事業・急傾斜地崩壊対策事業等 2,260万円

県が行う砂防事業（小鹿川地区）や急傾斜地崩壊対策事業（尻無1地区）の事業費の一部を負担するとともに，八郷地区の急傾斜地崩壊対策工事などを行う。

③黒之浜港改修事業 240万円

県が行う黒之浜港改修（物揚場の被覆防食）事業費の一部を負担する。

④高之口港改修事業 4,500万円

防波堤などに老朽化が見られる高之口港について，1号（南）防波堤の測量調査設計及び北側防波堤の長寿命化改修工事を行う。

○ 住宅整備事業（継続） 8,138 万円 [都建]

①春畑住宅整備事業（継続） 4,292 万円

市営春畑住宅において、3点給湯の設置や外壁改修を行い、入居者の居住環境の改善を図る。

②ふれあい住宅整備事業（継続） 3,846 万円

市営ふれあい住宅において、外壁改修等を行い、入居者の居住環境の改善を図る。

○ 市道改良・維持修繕事業（継続） 26,070 万円 [都建]

通行の安全性の向上と道路環境の向上を図る。

①市道新設改良事業 7,976 万円

交通量の多い路線について、道路の拡幅などを行う。

②交通安全対策事業 1,884 万円

危険性の高い通学路について、歩道の設置などを行う。

③市道維持修繕事業 9,641 万円

市道側溝の整備や局部改良及びアスファルト舗装などを行う。

④市道維持管理事業 5,089 万円

道路作業員による除草等や道路側溝蓋版整備及び市道伐開業務委託などを行う。配備から17年が経過したダンプ1台を更新する。

⑤交通安全施設整備事業 680 万円

路面標示（区画線）の摩耗補修やロードミラー、ガードレールの補修を行う。

⑥県道路事業への負担金 800 万円

県が行う県道脇本赤瀬川線（槁之浦工区・根比工区）改良事業費の一部を負担する。

①葬斎場長寿命化改修事業（継続）

火葬場（葬斎場佛石の里）長寿命化計画に基づき、LED照明改修工事を行う。

②橋りょう修繕事業（継続・新規）

10,798 万円

橋りょう長寿命化計画に基づき、道路メンテナンス事業や過疎対策事業債を活用し、橋りょうの修繕工事を行う。また、令和6年度から令和15年度までを期間とする橋りょう長寿命化計画を策定する。

③公園整備事業（新規）

令和6年度から令和10年までを期間とする公園施設長寿命化計画を策定する。

④老朽公営住宅除却事業（継続）

665 万円

老朽化し用途を廃止した鍋石住宅，桑原城住宅，丸尾住宅，江月鼻住宅の6棟について解体・撤去工事を行う。

⑤小中学校校舎等維持・整備事業（一部新規）

12,408 万円

児童生徒の学習環境の向上及び小中学校の校舎等の長寿命化を図るため、校舎外壁やトイレの改修等を行う。

⑥多目的雨天屋内運動場改修事業（新規）

総合運動公園施設長寿命化計画に基づき、利用者の安全・安心の確保及び施設の長寿命化を図るため、施設の改修を行う。

# 山を育てる 次の世代へつなぐ取組

## 学校

- |   |           |         |
|---|-----------|---------|
| ○ 小中学校児童生徒通学支援事業（継続）  | 741 万円    | [教総]    |
| 閉校や休校後の通学手段を確保するため、通学タクシーの借上げや、バスの定期券購入費用を補助する。   |           |         |
| ○ アクネ大使による学習の場づくり事業（継続）   | 100 万円    | [企調]    |
| まちづくりはひとづくりとの視点から次代を担う人財の育成に資するため、アクネ大使による講演会等を市内の子ども達向けに実施する。  |           |         |
| ○ 小中学校のICT教育（継続）  | 5,581 万円  | [教総・学教] |
| 児童生徒の学力向上や情報活用能力の育成を図るため、これまでに整備したICT環境やICT支援員を活用する。  |           |         |
| ○ 小中学校校舎等維持・整備事業（継続）【再掲】  | 12,408 万円 | [教総]    |
| 児童生徒の学習環境の向上及び小中学校の校舎等の長寿命化を図るため、校舎外壁やトイレの改修等を行う。<br>→ 小中学校トイレ改修工事，屋内運動場非構造部材落下防止対策事業，小学校外壁補修工事，校舎耐力度調査 等 |           |         |
| ◎ 学習指導支援員配置事業（新規）   | 1,106 万円  | [学教]    |
| 不登校の児童生徒が登校するきっかけを作るため、阿久根小学校及び阿久根中学校に自立支援教室を開設し、学習指導を行う。（小学校 2名，中学校 2名）                                  |           |         |
| ○ 特別支援教育支援員配置事業（継続）   | 2,227 万円  | [学教]    |
| 教育上の特別な配慮を必要とする児童生徒に対し、適切な就学を支援するため、特別支援教育支援員を配置する。（小学校 9名，中学校 1名）  |           |         |
| ◎ あくねよかこ教育（キャリア教育推進）事業（一部新規）  | 199 万円    | [学教]    |
| 次世代を担う子どもたちを育成するため、地元の方々による講演会や職場体験を実施し、暮らしや地元産業の魅力を伝える取組を行うとともに、スコラ手帳を活用し、より一層のキャリア教育の推進を図る。             |           |         |



◎ 部活動地域移行推進協議会（新規） 30万円 [学教]

国において部活動の地域移行の方針が示されたことから、今後の休日部活動の地域移行について関係機関で協議し、地域指導者による「休日における部活動指導」への移行を円滑に進める。

○ 学校給食配送車購入（継続） [給食]

あんしん安全な学校給食の提供体制の維持を図るため、開所当初に購入した学校給食配送車を年次的に更新する。

○ 学校給食地産地消推進事業（継続） 200万円 [給食]

地場産物を活用した料理や食文化、地域の産業等への児童生徒の関心を深める食育の機会に資するため、阿久根産の食材を取り入れた学校給食を提供する。

## 文化・芸術・地域づくり

○ 風テラスあくね（阿久根市民交流センター）管理（継続） 2,597万円 [生学]

文化・生涯学習活動及び様々な交流が生まれる拠点として、風テラスあくね（阿久根市民交流センター）を管理・運営する。

○ 自主文化事業（継続） 1,429万円 [生学]

市民に文化芸術への関心や興味を持ってもらうために、コンサートや映画などの自主文化事業を実施し、文化活動の活性化や交流人口の増大を図る。  
・風テラスあくね吹奏楽フェスティバル ・ロビーコンサート ・各種講演会 ほか

◎ 図書館運営（継続・新規） 3,508万円 [生学]

市民の読書に親しむ環境を提供するため、新刊書を含む図書の実数を充実を図り、市民の利便性に配慮した図書館運営等を行うとともに、新市立図書館建設に向けて設計単価の入替を行う。

① 図書購入

② 図書館及び郷土資料館運営委託（指定管理）等

③ 図書館建設設計積算単価入替業務（新規）

○ 郷土芸能育成補助（継続） 45万円 [生学]

郷土に古くから伝承された郷土芸能活動の維持・保全を図るため、9つの郷土芸能の保存会に対して活動経費の一部（定額5万円）を支援する。

○ 華の50歳組歓迎レセプション事業（継続） 267万円 [企調]

50歳となる同窓生が一堂に会する機会として、小学校運動会『華の50歳組』前日に歓迎レセプションを開催する。

○ 地域色（ちいきいろ）づくり事業（継続）【再掲】 1,344万円 [企調]

各地域が抱える課題を解決しコミュニティの充実を図るとともに、それぞれの地域の魅力あふれる豊かな地域色（ちいきいろ）づくりを支援する。

○ 自治公民館整備事業補助（継続）【再掲】 56万円 [生学]

地域活動の活性化を図るため、自治活動の拠点となる自治公民館施設の整備に要する経費の一部を補助する。

## スポーツ

◎ 燃ゆる感動かごしま国体阿久根市実行委員会負担金（新規） 13,120万円 [ス推]

国民体育大会の正式競技の「ボクシング」並びにデモンストラーションスポーツの「ビーチフラッグス」及び「遠泳」を開催することから、大会を主催する燃ゆる感動かごしま国体阿久根市実行委員会の運営経費を負担する。

◎ スポーツ活動推進事業（新規・継続） 12,988万円 [ス推]

スポーツ合宿等の誘致を行い、市民の生涯スポーツ活動の推進を図るため、ロードレース大会や駅伝大会等への経費の一部を補助するとともに、総合運動公園等の施設の管理や備品の整備を行う。

①各種スポーツ大会等の開催経費等の補助等 913万円

・九州選抜高校駅伝競走大会補助 330万円

・ボンタンロードレース大会補助 340万円

・全国大会等各種大会出場補助 130万円

②総合運動公園施設等の管理 12,075万円

・総合運動公園駐車場区画線改修事業（新規）

・多目的雨天屋内運動場改修事業（新規）（再掲）

・陸上競技場高圧ケーブル等改修工事設計業務（新規）

・トレーニング機器等備品購入

○ B&G海洋センター管理（継続） 1,411万円 [ス推]

市民の利用増を図り、生涯スポーツを推進するため、プールの一般開放に伴う監視業務委託など施設管理を行うほか、小学生を対象としたチャレンジアップスイミング等を開催する。

## 環境

◎ 小型合併処理浄化槽設置整備事業（継続・一部新規）【再掲】 10,670 万円 [市環]

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、汚水処理人口普及率の引き上げを行うため、単独処理浄化槽及びくみ取り槽から小型合併処理浄化槽へ転換設置する方に対し、令和4年度までの補助額を継続して補助金を交付する。  
また、令和5年度から新たに子育て世帯で新築住宅に小型合併処理浄化槽を設置する方に対し、補助金を交付する。

○ 海岸漂着物対策推進事業（継続） 3,136 万円 [市環]

毎年ウミガメの上陸・産卵が見られる市内の海岸の自然環境を維持・保全するため、海岸に漂着するごみ等の漂着物を除去する。

○ 生ごみ堆肥化事業（継続） 2,677 万円 [市環]

ごみ処理費用の軽減やCO<sub>2</sub>の削減、資源循環型社会の構築を目指し、可燃ごみの減量化を図るため、市内64地区において生ごみを分別回収し、堆肥化するとともに、各区等の利用希望に応じて配布する。

○ 葬斎場長寿命化改修事業（継続）【再掲】 [市環]

火葬場（葬斎場佛石の里）長寿命化計画に基づき、LED照明改修工事を行う。

◎ 公用電気自動車導入事業（新規） 2,114 万円 [総務]

公用電気自動車及び充電設備を導入し、地域内再生可能エネルギーを活用することで、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」の取組を推進する。

## 持続可能な行財政運営

○ 国・県との人事交流派遣事業（継続） [総務]

○ 地方交付税措置のある市債の発行 [財政]

後年度の財政負担の軽減化に資するため、元利償還に対して、地方交付税による措置率の高い市債を活用する。

①過疎対策事業債（元利償還金の70%に交付税措置）	5億63百万円
②緊急浚渫推進事業債（元利償還金の70%に交付税措置）	6百万円
③臨時財政対策債（元利償還金の100%に交付税措置）	60百万円

○ 決算剰余金等の活用【令和4年度補正第9号】 [財政]

令和3年度の決算剰余金等を活用し、令和5年度以降の予算の財源に活用するため基金へ積増しや繰戻しを行う。

①財政調整基金	4億21百万円
②地域振興基金	6億64百万円
③サンセット牛之浜景勝地道の駅整備基金	1億90百万円

○ 特定目的基金の効果的な活用 [財政]

各基金の目的に適応した計画的な積立て及び取崩しを実施し、変化する財政需要に対応しつつ、年度間の財政負担の平準化を図る。

①財政調整基金繰入金	5億27百万円
②市有施設整備基金繰入金	86百万円
③市民交流施設整備基金繰入金	35百万円
④水産振興基金繰入金	10百万円
⑤読書推進基金繰入金	1百万円
⑥人材育成基金繰入金	1百万円
⑦地域振興基金繰入金	2億10百万円
⑧国民体育大会運営等基金繰入金	92百万円
⑨森林環境譲与税基金繰入金	2百万円

## (2) あくね応援寄附金（ふるさと納税）活用事業

### ○教育環境の充実，子育て支援のための事業

～学習指導支援員を配置し，教育環境の充実を図る～



様々な理由により，学校に登校することができない児童生徒に対し，登校するきっかけを作るため，阿久根小学校及び阿久根中学校に自立支援教室を開設し，学習指導を行います。

### ○地域産業の振興・地域活性化のための事業

～華鶴和牛で畜産業・観光業の振興及び活性化～

畜産農家の高齢化や事業規模の縮小等により，担い手が減少している中，畜産業の振興，観光振興及び飲食店支援によるにぎわいの創出を図るため，店舗で華鶴和牛を提供するイベント「華の牛肉祭りAKUNE」を継続開催します。



### ○健康・福祉のための事業

～高齢者・障がい者を支援～



日常生活において，買い物・通院などの移動手段に，特に支援が必要な高齢者や障がい者に対して，タクシー券を交付します。

また，令和5年度から対象者の所得制限を廃止し，利用の促進を図り，市民が安心して，生き生きと暮らせるまちづくりを目指します。



# 令和5年度あくね応援寄附金活用額 合計 2億1,000万円

## ～令和5年度活用事業～

令和5年度に実施される以下の事業に係る費用の一部として活用しています。（※金額は活用額です。）

### ○観光の振興，施設充実のための事業 2,800万円

- ・笠山観光農園管理業務 300万円
- ・阿久根大島公園管理運営事業 1,200万円
- ・脇本・大川島海水浴場管理運営事業 1,000万円
- ・寺島宗則記念館管理運営業務 300万円

### ○地域産業の振興，地域活性化のための事業 3,800万円

- ・青果市場跡地活用検討事業 200万円
- ・地域色（ちいきいろ）づくり事業 1,000万円
- ・子育て世帯移住支援事業 700万円
- ・ワーケーション事業 200万円
- ・「食のまち阿久根」魅力発信事業 200万円
- ・養鶏農家防疫対策支援事業 400万円
- ・あくねの華魚ブランド化推進事業 200万円
- ・新商品開発支援事業 400万円
- ・地元企業就労者賃貸住宅家賃支援事業 500万円

### ○自然環境，地域景観の保全のための事業 500万円

- ・ふるさと景観整備事業 500万円

### ○健康・福祉の充実のための事業 3,200万円

- ・がん対策事業 2,000万円
- ・高齢者等福祉タクシー利用助成事業 600万円
- ・子どもインフルエンザ予防接種費用助成事業 600万円

**○教育環境の充実，子育て支援のための事業** **8,600万円**

- ・ 子ども医療費助成事業 4,000万円
- ・ 保育料の無償化 1,200万円
- ・ 子ども発達支援センターこじか管理事業 2,000万円
- ・ 小中学校学習支援員配置事業 1,000万円
- ・ 自主文化事業 200万円
- ・ 学校給食地産地消推進事業 200万円

**○再生可能エネルギー導入事業** **2,100万円**

- ・ 公用電気自動車導入事業 2,100万円



## (参考)

市町村交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

【歳入】・市町村交付金（社会保障財源化分）

262,000 千円

【歳出】・市町村交付金（社会保障財源化分）を充てた社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

4,277,446 千円

(単位：千円)

分類	款	項	目	事業名	対象予算額	特定財源			一般財源	
						国県支出金	地方債	その他	引上げ分の地方消費税 (社会保障財源化分の市町村交付金)	その他
社会福祉	3	1	2	心身障がい者福祉事業	74,238	35,917		15	4,906	33,400
	3	1	2	障がい者自立支援事業	1,066,675	789,595		8,227	34,432	234,421
	3	1	3	高齢者施設福祉事業	150,276			30,560	15,332	104,384
	3	2	1	児童福祉事業	168,056	46,911		43,033	10,004	68,108
	3	2	2	児童手当支給事業	226,690	191,197			4,546	30,947
	3	2	4	児童環境づくり基盤整備事業	74,690	44,398		18	3,877	26,397
	3	2	5	保育施設運営事業	671,284	464,042		11,060	25,125	171,057
	3	3	2	生活保護扶助事業	328,860	245,691		1,200	10,498	71,471
社会保険	3	1	1	国民健康保険特別会計繰出金	307,287	117,628		5,936	23,529	160,194
	3	1	3	介護保険特別会計繰出金	529,755	43,278			62,303	424,174
保健衛生	3	1	8	後期高齢者医療事業	544,009	111,578			55,381	377,050
	4	1	1	保健予防事業	17,299	150		84	2,185	14,880
	4	1	1	母子保健事業	19,628	2,404		281	2,170	14,773
	4	1	2	健康増進事業	41,937	619		30,694	1,361	9,263
	4	1	3	予防事業	56,762	1,170		6,000	6,351	43,241
合 計					4,277,446	2,094,578		137,108	262,000	1,783,760

※ 引上げ分の地方消費税収入（市町村交付金分を含む。）については、社会保障4経費その他社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策をいう。）に要する経費に充てるとされました。

